

## ASMR 脚本

- 1  
2  
3  
4  
◆登場人物  
5  
6  
7・タマ  
8  
9  
・主人公に飼われている猫耳娘  
10  
・甘えん坊で、主人公のことが大大大好き  
11  
・1年ほど前、捨てられているところを主人公に拾われ、愛情たっぷりに育てられた。  
12  
・肉体は立派に成長したが、まだまだ精神的に幼く、自身から主人公への感情は「好き」  
13  
で止まっている。ただし、成長と共に性欲は高まっており、日々主人公へのスキンシップが  
14  
過激さを増している。  
15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

【僕のことが大大大好きな猫耳娘のラブラブ耳舐め】

1.甘えたがりのペツム

場所：主人公の部屋

・夜、主人公が帰宅する、タマが駆け寄ってくる。

SE：玄関扉を開く音

SE：足音（革靴のかための音）

SE：玄関扉を閉める音

・間

「あー…。」

「おかえりなやー。」

SE：走る音（近づく）

・タマ、主人公に抱かれて

「おかえりなやー。」

「えへへ、タマ、主人が帰ってくるのをいい子に待ってたにやほらほら…」

・タマ、主人公を引っ張りリビングへ

SE：靴を脱ぐ音

SE：主人公、タマ、足音（歩き歩き）

「部屋の温度もいい感じにしておいたし～おやつむい主人の分を取つておいたのー。」

「それに～主人がくつろげるよう、クッショնも用意しておいたよー。」「えくく、偉いでしょ～？　褒めて褒めて～」

・タマ、主人公に褒められて嬉しそうに頭や顔をすりすりしていく

SE：衣擦れ

SE：サワサワ髪の毛が肌をくすぐる音

「えくく。それじゃあ、ここからはタマくん主人のリラックスタイムだねー。」

58  
59  
60  
61  
62  
63  
64  
65  
66  
67  
68  
69  
70  
71  
72  
73  
74  
75  
76  
77  
78  
79  
80  
81  
82  
83  
84  
85  
86  
87  
88  
89  
90  
91  
92  
93  
94  
95  
96  
97  
98  
99

(3)近→(5)中

・タマ、用意したクツショーンの場所まで移動し、クツショーンをポンポンと叩き

SE：足音（遠ざかる）

SE：クツショーンを叩く音

「ほら、ここに座って座つて～？」

・主人公、タマの指示に従い移動

SE：主人公、足音

・クツショーンの上に座る。

SE：座る音

・タマ、主人公の肩にもたれかかり。

SE：衣擦れの音

「主人！ 今日も1日お疲れ様！ 頑張ったご主人公を、  
たくさんいい子いい子してあげるに や」

・タマ、主人公の頭を撫でる。

「よしよし…よしよし…うふふ… よしよし…よしよし…」

「うふふ、気持ちいいかに や？ でも、もひともーっと気持ちいいに や、  
覚えたに や！」

・タマ、主人公の耳に口を近づけ、息を吹きかける

「ふ～…」

・主人公、驚き  
SE：衣擦れの音

「あははっ！ びっくりした？ でも、気持ちいいでしょ？」

「今日ね、友達からお耳をマッサージすると、気持ちいいって聞いたのに や」

「息を吹きかけるだけじゃないよ？ こうやつて…」

100	・タマ、主人公の耳にキス
101	「…ちゅっ♡」
102	・タマ、連続耳キス
103	104 (3)接
105	106 (6)近
107	108 「タマ、たーくさん気持ち良くしてあげたいんだあ。
109	だから…」
110	111 (3)接
111	112 (6)近
112	113 (3)接
113	114 (3)接
114	115 (3)接
115	116 (3)接
116	117 (3)接
117	118 (3)接
118	119 (3)接
119	120 (3)接
120	121 (3)接
121	122 (3)接
122	123 (3)接
123	124 (3)接
124	125 (3)接
125	126 (3)接
126	127 (3)接
127	128 (3)接
128	129 (3)接
129	130 (3)接
130	131 (3)接
131	132 (3)接
132	133 (3)接
133	134 (3)接
134	135 (3)接
135	136 (3)接
136	137 (3)接
137	138 (3)接
138	139 (3)接
139	140 (3)接
140	141 (3)接

142		
143	「じゅりゅ…んつ…れろれろ♡　んじゅぷ…じゅりゅりゅ…好き♡　♪主人♡	
144	ちゅつ…好きだにや♡　じゅりゅ…じゅぷ…じゅりゅちゅちゅつ♡」	
145		
146	(わわわわ)	
147	「♪主人…好き♡　好きだにや♡　タマ、♪主人のことを考えると…	(③接)
148	すうう♪くドキドキするの…不思議なの…」	
149		
150	・タマ、耳舐め再開	
151	※愛情たっぷりな感じで	
152		
153	「ちゅ…ちゅつ♡　ぶあつ♡　んちゅ♡　あむ…れろれろ♡　ちゅつ、んちゅつ…	
154	むちゅつ…ふつ…れろれろ♡　んつ、れろれろ…ふちゅ…ちゅつ…ちゅあ…♡」	
155		
156	「んちゅ♡　ちゅ♡　ちゅつ♡　れろれろ♡　んふつ…んんつ♡　ちゅ…ちゅ…れろむちゅ♡	
157	すう…んちゅ♡　はあ♡　むつ♡　じゅりゅじゅりゅ♡　んちゅ♡　ちゅううつ♡　ふはあ」	
158		
159	SE：手口キ音（口ス口ス）　※終了	
160		
161	(わわわわ)	
162	「えくく…タマの愛情、伝わったかにや？　♪主人も…ドキドキした？」	
163		
164	・主人公・返事	
165	・間	
166		
167	「えくく…嬉しい、嬉しいにや」	
168		
169	・タマ、主人公の耳にキス	
170		
171	(③接)	
172	「…ちゅつ♡」	
173		
174	・タマ、連続耳キス	
175	(わわわわ)	
176	「好きだよ♪主人…ちゅ…ちゅつ…ちゅつ…ちゅつちゅつ♡	
177	…ちゅつ、ちゅつ…ちゅうつ！」	
178		
179	(③近)	
180	「えくく…♪主人、耳まで真っ赤だにや！　…タマも	
181	さつきからずつと、耳とか顔とか、あつついし…」	
182		
183	「んにやあ…あんまり見ないでね、恥ずかしいから…」	



※愛情たっぷりな感じ

- 226 「わゅう♡ ピカキハ♡ ちゅあ♡ はあ…むう♡ れろ♡ れろちゅ…♡」  
227 「わゅ…わゅ、やうん…れわれろ♡ れわれろ…ふちゅ…れわれ…♡」  
228 「わゅう♡ わちゅ♡ ちゅう♡ れちゅう♡ んちゅう♡ ちゅ、れわれろむちゅ…♡」  
229 「わあ…わあ、わう…れわれろ♡ はあ♡ はあ♡ んちゅ♡ れろちゅ♡ んつちゅ…♡ ピはあ!」  
230  
231  
232  
233  
234  
235  
236  
237  
238  
239  
240  
241  
242  
243  
244  
245  
246  
247  
248  
249  
250  
251  
252  
253  
254  
255  
256  
257  
258  
259  
260  
261  
262  
263  
264  
265  
266  
267  

(③接) (④接)

「好やだにや♡ タマはい主人のいふ、ずつむずへい、大好きにや♡ …わゅう!」

SE : ハロキ音 (ヒュロヒュロ) ベルーノアップ ※以降継続

「はむう…わゅう♡ い主人♡ い主人♡ はあ…んちゅ…にゅちゅ…」  
「出やう、出やうだにや? せふ、…わゅむ…ぶちゅう…んちゅぱあ…」

「んちゅ…あむう、わゅう…ほひほひ、そろそろだよね?」  
「んじゅちゅ、んちゅ…れろれろにちゅ…ぱあ…」  
「んじゅんう…わゅう、わちゅ…わゅうう…♡」  
「ヤーのやごくよ~? んちゅわちゅ…わゅう…せ~の?」

・主人公、射精

SE : 射精音

「びゅう、びゅう…びゅりゅりゅ~♡ はむう…んちゅう…わきう…」  
「んじゅりゅちゅ…あむう…れろれろちゅ…わちゅう~…ぱはあ~」

・間

「ふはあ、はあ…んにゅう。ふくくふ、い主人、じうだつたかにや?」

「タマのい主人が好きな気持ち…たくさん伝わったと感うんだけど…ふくく♡」

「また明日も明後日も…タマ、頑張つたい主人を癒やしてあげるからね♡」

・タマ、主人公にキス

(やややや組)

「…わゅう♡ 大好きにや♡」

・僕のじとが大大大好きな猫耳娘のラブラブ耳舐め

END